



広報

は さ み 波佐見

人と心がかよいあう
陶磁と緑のまち

12 December
2016
No.646

互いに支え合う

11月6日、血山郷自治会による自主
防災避難訓練が実施されました。
命を守るために、互いに協力し合
うことの大切さを再確認できました。
(関連記事はBページに掲載)



- | | | |
|------------------|----------------|-------------------|
| ●役場からのお知らせ……………2 | ●健康一口メモ……………13 | ●波高だより……………18 |
| ●みんなのひろば……………10 | ●暮らしと情報……………14 | ●窓……………19 |
| ●スポーツ……………12 | ●社協だより……………16 | ●暮らしのカレンダー……………20 |



波佐見市
まちづくりセンター
「はさみ」

空き家をどうするか、 今考えてみませんか？

増える空き家

現在波佐見町には、家人が様々な事情で波佐見町を離れ、その結果空き家となつた家屋が多く存在します。

また、町の人口が減る一方で世帯数は増加しています。これは、若い世代と高齢世代が同居しない、いわゆる核家族化が波佐見町でも進んでいることを表しています。この傾向が続くと、近い将来に更に空き家が増えることが予想されます。

町内の空き家の多くは、全く使われていないか、たまに親戚が集まる時だけ、倉庫代わりにとあまり人の手が入っていません。人がいないと老朽化は加速し、誰も住めない空き家になっていきます。更に管理する人もいなくなつてしまつと、様々な問題が発生してきます。



地区名	①	②	地区名	①	②
中尾郷	156	32	村木郷	305	29
三股郷	49	16	皿山郷	187	62
永尾郷	194	49	樽木郷	263	23
小樽郷	154	41	田ノ頭郷	210	37
野々川郷	75	9	川内郷	100	21
湯無田郷	594	71	岳辺田郷	231	15
井石郷	219	19	甲長野郷	71	18
鬼木郷	68	5	乙長野郷	172	10
金屋郷	166	24	協和郷	239	30
折敷瀬郷	738	71	志折郷	119	10
宿郷	838	110	平野郷	39	4

▲地区別の①住民登録世帯数と②高齢者(65歳以上)のみの世帯数(民生委員調べ)

どの地区にも1~2割は高齢者だけの家があることが分かります。これらの家々が10年後、20年後には空き家になっている可能性も考えられます。

空き家を放置すると： ○防犯上の問題

崩れた空き家は、町の雰囲気が悪くなり、犯罪を招きやすくなります。

○防災上の問題

軒先などが崩れるようになると隣の家を壊したり、通行人にケガをさせるおそれがあります。損害賠償など思わぬ支出が発生すること考えられます。

○雑草・樹木の問題

草木が生い茂り、落ち葉や枝、害虫が発生し、周囲に迷惑をかけてしまいます。

○地域の活力低下

空き家が増えるということは、近所人がいなくなること。そこに新しく人が入らなければ、地域の元気がなくなつてしまいます。

危険な空き家になると

昨年施行された「空家等対策特別措置法」では管理が不適切で危険な空き家に対して町が勧告や行政代執行などを行えるようになります。空き家がこの勧告を受けると、固定資産税の減免措置がなくなり、その後も改善しないと、持ち主に代わり町が解体工事などを行い、その費用を持ち主に請求する行政代執行を行うことにもなります。

管理する？活用する？

家は家族にとつて大切な財産です。しかし、放置すれば思わぬ問題を引き起こす負の財産にもなりかねません。しっかりとした管理が求められます。

「町外にいるから空き家の管理は難しい」「年を取って、自宅以外の草を刈るのは大変だ」などの意見もあります。このような場合には、空き家を売る・貸すことも考えてみてはどうでしょうか？

空き家の利活用を支援する町の取り組み

○空き家バンク制度

空き家を貸したい人・借りたい人、売りたい人・買いたい人を紹介する制度です。



○空き家活用促進補助金

空き家バンクに登録した空き家を売買・賃貸するときに清掃やリフォーム工事の費用の一部の補助を行います。

清掃補助 最大10万円

改修補助 最大50万円

○空き工房バンク制度

空き家バンクと同様に、空き工場などを、起業したい人などに紹介する制度です。

空き家が足りない!?
町の人口は、今後更に減少することが予測されています。人口減少を緩やかにし、町が活力を持ち続けるためには、町への移住者を増やすことも今後は大切になってきます。
そのために魅力ある町にすることはもちろんですが、いざ住もうというときに借りれる・買える空き家が多くあれば、より移住しやすい環境が整います。実際に、町外から「空き家に住みたいから紹介してほしい」との問い合わせもいくつ

今、空き家バンクが熱い!
空き家問題の解決は町づくりにもつながります。そこで、波佐見町では町内の空き家の賃貸・売買を支援する「空き家バンク」を昨年度創設しました。現在まで4件の契約が成立しています。
「一軒家に住みたい」「広いところに住みたい」「古い雰囲気が好き」など、空き家に住みたいというニーズは多く、古い家でも登録してみれば借りる人が見つかるかもしれません。



かあっています。

しかし、現在空き家バンクへの登録が少なく、紹介できないことが多くあります。波佐見町のこれからの活力のためにも空き家バンクの充実が必要です。

個人の所有物である空き家も地域の振興につながる大事な資源となります。「誰かが何とかする」「今は問題ないからいい」と考えず、10年、20年先のことも見据えて空き家をどうしていくか、年末・年始親族で集まった時にお話をしてみませんか？

空き家Q&A

Q 家の中が散らかっているし、片付けも時間がなくて取りかかれないから…

A 散らかっている空き家もバンクへ登録できます。片付けは、業者への依頼が可能です。かかった費用の半分までは町が補助を行います。(最大10万円まで)

Q 一度人に貸したら、なかなか出ていってもらえないのでは？

A 契約の方法により、貸し出す期間を3年や5年と決めて貸すこともできます。

Q 仏壇があるから貸せない…

A ご位牌、仏像については、持ち出していたとき、お仏壇については布をかぶせるなど見えない状況にしてから、貸している事例があります。



陶・農でおもてなし 体験民泊 受け入れ家庭募集！

本町では観光などで交流人口の拡大を進めており、都市と農村地域の交流により窯業や農業の活性化を図っています。ここ数年で観光客も増えており、最近では個人のニーズが多様化して、地元の人との触れ合いを目的にする旅行者も増えています。そうした方々は波佐見町のご家庭に宿泊し、窯業や農業体験（絵付け、ロクロ、そばづくり、収穫等の体験）の手ほどきを受けながら、プチ田舎暮らしを楽しまれています。

陶農体験民泊の受け入れに興味のある方はいらつしやいませんか？今年度からは法律が改正され、農林漁業者以外の方（個人に限る）も開業できるようになりました。関心がある方はお気軽にご相談ください。

開業にあたっての注意事項

利用者の安全・安心を確保しつつ体験民泊を推進するため、以下の要件を満たす必要があります。

【基本的要件】

- ① 自宅建物を利用した体験民泊を行うこと。
 - ② 波佐見町都市農村交流協議会の構成員になること。
 - ③ 衛生上支障がないこと。
 - ④ その他の要件
- 関係法令（旅館業法・食品衛生法・浄化槽法・建築基準法・消防法）に基づき基準を満たすこと。基本的要件を満たすときは基準が緩和されます。

● 問い合わせ先 商工振興課又は農林課 8512111

ずつと歯を大切に 第5回波佐見町80 20コンテスト表彰

「生涯、自分の歯で食べる楽しさを味わえるように」との願いを込めて、平成元年から全国で「80歳になっても20本以上は自分の歯」と「8020運動」が始まりました。

波佐見町と大村東彼歯科医師会では8020達成者の表彰を平成24年度から行っています。今回は町内歯科医院に応募された方の中から4名の推薦があり、11月14日に役場で表

彰式を行いました。



▲(左上から)井石郷 富川三一さん 潮無田郷 中尾一光さん
川内郷 村川昭次さん 岩沼先生
(左下から)酒郷 田嶋文江さん 一瀬町長

受賞された皆さんに8020の秘訣をお聞きすると「1日3回の歯みがきを欠かさずに行う」「定期健診に月1回通っている」「歯科の先生から指導されたことを何でも行っている」など、日頃から歯の手入れを心がけていらつしやいました。

食べ物をつつかり噛むことで全身の栄養状態がよくなり、脳が活性化され、認知症のリスクが軽減するという調査結果も出ています。

現在、ご自分の歯がない人でも、きちんと噛むことができる入れ歯を使い、お口の中の状態を良好に保つことで、自分の歯が20本あるのと同程度の効果が得られます。

いつまでもおいしく食べ続け、健康寿命を延ばすためにも定期的にかりつけの歯科医院に行き、お口の中の健康を保ちましょう。

波佐見町初！ 歌舞伎を公演します

前進座による創作歌舞伎「牛若丸」を次の期日で公演します。波佐見町では初めてのなる世界文化遺産「歌舞伎」の公演になります。ぜひご来場ください。

日時 2月11日(土)

17:30開場 18:00開演

【場所】総合文化会館大ホール

【入場料】

前売券 ①一般 3000円

②高校生 1500円

③中学生以下1000円

④親子①と③ 3500円

当日券 右記に500円増

前売券は、波佐見町総合文化会館で販売します。なお、牛若丸実行委員会委員からご案内しますのでお求めできます。

● 問い合わせ先

教育委員会社会教育係

8512034



▲植樹した花桃の木の下で

植樹した木は「花桃の木」で、子どもたちの未来をつなぐという花言葉があり、早ければ来春には紅白の花が咲くそうです。

平成29年度は民生委員制度創設100周年記念の年となることから、本町の民生委員・児童委員協議会において11月16日に、やきもの公園内に記念植樹が行われました。1年前倒しとなりますが、長年民生委員を務められた方が11月30日をもって退任されるため、その際に何か残したいとの想いから今回の植樹になったということです。

町民児協で記念植樹

波佐見町民生委員・児童委員が一斉改選

11月30日付で民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、民生委員13人が交代することになりました。任期は12月1日から3年間です。

少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、高齢者や障害のある方、子育てや介護をしている方などが、周囲に相談できず孤立してしまつケースが増えています。そこで、地域の身近な相談相手として、必要な支援を行うのが民生委員・児童委員です。生活のことで困つた時は、気軽ににご相談ください。

また、民生委員・児童委員の活動の一環で戸別訪問等を行うこともありますが、誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、ご理解ご協力をお願いします。

地区担当民生委員・児童委員及び主任児童委員は下表のとおりです。詳細は住民福祉課社会福祉係 ☎ 8512973 へお尋ねください。
(★は新任委員、◎は主任児童委員)

	担当地区	氏 名		担当地区	氏 名		担当地区	氏 名
★新	中尾郷	福田 郁	再	折敷瀬郷	中尾 甲	再	川内郷	増田 和子
再	三股郷	塩見 洋子	★新	〃	辻田 明美	再	岳辺郷	河内 直彦
再	永尾郷	岸川 春美	★新	〃	山口 久美子	★新	甲長野郷	松添 ミヨ子
★新	小樽郷	松添 由紀子	再	宿郷	納富 政彦	再	乙長野郷	前田 順子
再	野々川郷	村瀬 廣澄	★新	〃	山下 利雄	★新	協和郷	山田 勇治
再	湯無田郷	平尾 シゲ子	再	〃	中尾 勝利	★新	志折郷	岡村 真由美
再	〃	太田 芳徳	★新	村木郷	岩永 愛子	再	平野郷	長與 佐登江
★新	〃	久保田 恵一	★新	〃	田嶋 いつみ			
再	井石郷	瀬川 常信	再	皿山郷	加藤 重行			
再	鬼木郷	前田 芳治	★新	稗木郷	岩永 久美子	◎	全地区	井村 勝久
★新	金屋郷	橋本 弘子	再	田ノ頭郷	坂口 美佐子	◎	〃	太田 エツ子

波佐見町職員を募集します

波佐見町の職員（一般行政事務）を若干名募集します。（平成29年度採用予定）

【受付期限】 1月4日（水）まで 【1次試験】 1月22日（日）

●申込・問い合わせ先 総務課総務班 ☎ 85-2111 ※試験内容は町HPにも掲載しています。

試験区分	試験職種	年齢要件	経歴要件	住所要件
大学卒業	行政	S62.4.2～H7.4.1 までに生まれた者	大学を既卒者又は採用予定日までに卒業予定の者	原則、採用後に波佐見町内に居住すること
U/I ターン型 公務員経験者	一般事務 公務員経験者	S41.4.2～S56.4.1 までに生まれた者	公務員経験が10年以上ある者	平成28年11月1日現在で長崎県外に在
U/I ターン型 民間企業経験者	一般事務 民間企業経験者	S51.4.2～S61.4.1 までに生まれた者	民間企業勤務経験（パート等除く）が7年以上ある者	住し、採用後は波佐見町内に居住すること



就学指定校の変更 と区域外就学

【就学指定校の変更】

本町に住む児童・生徒は、住民登録をしている住所に基づき、就学する学校を教育委員会が指定していますが、特別な事情がある場合は、保護者の申請により就学指定校の変更が認められる場合があります。

なお、許可の判断については教育委員会が行います。ただし、通学途上の安全については保護者が責任を負うことが条件となります。

【区域外就学】

特別な事情により本町以外の市町村から、波佐見町立小中学校への就学を希望される方は、保護者の申請により区域外就学が認められる場合があります。この場合の特別な事情は、「就学指定校の変更」に準じて許可します。ただし、通学途上の安全については保護者が責任を負うことが条件となります。

●問い合わせ先

教育委員会教育総務係

☎85-20034

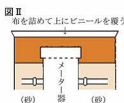
水道管凍結にご 注意ください！

ご自宅にある水道管の保温対策はお済みですか？水道管凍結は管割れの原因にもなります。水道管がむき出しになったり、北風によるさらされる所は必ず保護しましょう。

保護の方法として、水道管は図1のように、メーター器は図2のように、すきま風や雨水が入らないように密閉してください。もし、寒さのため管割れた場合は、町指定工事店へご連絡ください。指定工事店がわからない場合は、役場水道課までお問い合わせください。

●問い合わせ先

水道課水道係 ☎85-35584



安全への願いを込めて 2017交通安全ポスターカレンダー完成！

波佐見ライオンズクラブと波佐見町交通安全母の会連合会による交通安全ポスターカレンダーが製作されました。

毎年町内の小中学校から交通安全をテーマにポスターを募集し、金賞に選ばれた作品をカレンダーに使用して、交通安全の普及啓発に活用しています。カレンダーは役場・総務課で配布していますので、ご自由にお持ち帰りください。（数量限定）
今回応募された全作品（図画130点、標語22点）は、12月22日までの「年末の交通安全県民運動」期間中、総合文化会館ロビーに展示されますので、是非ご覧ください。

【ポスター金賞】

ヴァンドウーセン花（東小1年）

宮崎 陽花（南小5年）

高川 翔瑠（中央小6年）

上田 恭弘（波中3年）

【標語金賞】

淡田 紅汰（中央小4年）

「あぶないよ ながら運転 事故のもと」

●問い合わせ先

総務課総務班

☎85-2111





安心して暮らし続けられる町づくり 宅配業者と高齢者見守り協定を締結

現在波佐見町でも高齢者の一人暮らしや高齢夫婦のみの世帯が増えています。そのような世帯には宅配業者を利用する方も多く「自宅に倒れているお年寄り」を、定期訪問している業者が発見し救急搬送した」という事例も発生しています。

そこで11月8日、宅配業務で高齢者宅を訪問する機会が多い「生活協同組合ラコープ」及び「セブンイレブン・ジャパン」と本町の間で、「高齢者見守り活動に関する協定書」を締結しました。宅配業務中に高齢者の異変に気づいたり、路上で徘徊する姿を見かけたりした場合、町など関係機関に連絡してもらい、いち早く対応できるようにします。

守りネットワークを作りたいと考えています。賛同いただき協定を結んでいただける機関・法人の皆様は、左記までご連絡ください。

●問い合わせ先
地域包括支援センター
(健康推進課内)
☎ 85-2976



▲(左から)生活協同組合ラコープ石原茂理事長、一瀬町長、セブンイレブン・ジャパン神英夫マネージャー、町内セブンイレブン各店舗オーナー

認知症を知り、認知症の人を温かく見守る 認知症サポーターをご存じですか？

厚生労働省は、平成37年には65歳以上の5人に1人が認知症となる予測を発表しています。これは、高齢者が多い世帯では「一家に1人が認知症」という時代がくるということです。もはや認知症は特別な病気ではありません。これからも増えていく認知症の人や介護する家族が、地域で安心して生活していくためには、まず地域のみなさんが認知症を知ることが大切です。

地域包括支援センターでは、「認知症サポーター養成講座」をおこなっています。認知症サポーターとは、特別なことをする人ではなく、認知症のことを知り、認知症の人やその家族を温かく見守れる応援者のことです。出前講座も行っています。「地区の人や仲間と一緒に」「職場の研修の一環として」「行事の一つとして」など、みんなで一緒に認知症サポーター養成講座を受けてみませんか？講座時間は1時

間半程度で、開催日時や場所、人数等、ご相談に応じます。左記までご連絡ください。

●問い合わせ先
地域包括支援センター
(健康推進課内)
☎ 85-2976



▲講座の様子(左) 民生委員(右) 小学校



年末年始の安全のため 火災防御訓練

11月9日から15日までの秋季全国火災予防運動中の13日に永尾郷木場山地区並びに長崎県農業技術センター付近(樺木場郷)において火災防御訓練を実施しました。火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、技術向上と連携強化を図ることができました。

訓練後の講評では、訓練は実践のごとく、実践は訓練のごとく、ただ訓練をするのではなく実践をイメージすること、そして、感謝される消防団ではなく、信頼される消防団へ、との言葉に団員一同その使命感を新たにしていましました。

12月25日(日)から31日(土)には、歳末消防特別警戒を実施します。消防団が夜間巡回を行い、21時には啓発のためのサイレンを鳴らします。

この時期は、何かと慌ただしく、火の取扱いも不注意になりがちです。戸締り確認や防犯対

策など、家庭での小さな心がけで未然に火災・事件・事故を防ぐことができます。皆様のご協力をお願いいたします。



▲長崎県農業技術センター付近



▲永尾郷木場山地区付近

血山郷自主防災避難訓練 自分で身を守る

11月6日、血山郷グラウンドで血山郷自治会の自主防災避難訓練が行われ、地元住民及び消防団消防局など約200名が参加しました。

土砂災害を想定した避難訓練では、午前9時頃に避難開始の放送で住民に指示があり、グ

ラウンドに避難をする設定で行われ、災害時の対応や協力体制などを再確認しました。

そのほか、女性消防団によるAEDを使った救急救命講習や警察署による災害時の対策の説明、社会福祉協議会による非常食訓練、消火器等を使った消火訓練、消防団第7分団による放水訓練等も行われました。この防災訓練をとおして、参加者は災害に対する対応力の強化と防災意識の向上を図ることができました。



▲おいしい非常食づくり



▲地元の人の放水訓練

波佐見町ものづくり奨学金の申請について

先月号でお伝えした波佐見町ものづくり奨学金の今年度の申請受付(平成29年4月以降支給分)を下記の日程で行います。申請書は、町HP又は教育委員会窓口にありますので、必要書類を添えて期限までに提出をお願いします。申請方法や奨学金の詳細(免除規定など)は下記までお尋ねください。

【受付期間】 12月26日(月)～1月24日(火) 【対象人数】 若干名

【奨学金概要】

①対象者：美術系大学へ進学を希望し、下記の条件を満たす者

- (1) 住所要件は右表のとおり。
- (2) 品行方正、学術優秀、身体強健である者
- (3) 学資の支弁が困難であると認められる者

	波佐見高校美術・工芸科在学、卒業	波佐見高校以外
町内在住	対象となる	対象となる
町外在住	対象となる	対象とならない

②支給額等

貸与月額	貸与期間	返還期間	備考
50,000円	大学4年間	10年	他の奨学金と併給可

●問い合わせ先 町教育委員会 ☎85-2034



年末年始の役場等の業務について

	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	問合せ先
役場	戸籍係 税務課	8:30~12:00 証明書の発行業務の み行います		休み					85-2111
	その他			休み					
図書館				休み					26-7021
総合文化会館				休み		成人式			
体育センター				休み					85-2034
火葬業務				休み					(0957) 46-1960
清掃工場	可燃ごみ回収				休み				
	不燃ごみ回収				休み				82-4265
	持ち込み		16:30まで		休み				
	し尿汲み取り				休み				(0957) 46-1961

- 出生・婚姻・死亡などの戸籍の届出は警備員室にて受けつけます。
- 清掃工場が現在改装中のため混雑が予想されます。大掃除等のゴミは、早めにお出しください。
- 可燃ごみは、1月4日(水)以降の各予定日に出してください。

——子どもも大人も運動に慣れてもらいたい。ルビナスがその第一歩をお手伝いできればいいですね——

波佐見ルビナス倶楽部

話者 専務理事 川口 竜太

「ルビナス」って聞いたことありませんか？ 文部科学省の主導で進められた誰もが気軽に利用できるスポーツクラブ作り。それを受けて平成23年に立ち上がったのが波佐見ルビナス倶楽部です。波佐見町の健康のために、彼らは今日も奔走しています。

「色んなことができるスポーツクラブを町に作りたいと聞いて面白いなあって。作るならワクワクするものを作りたい。それに町内のスポーツ団体の仲間も賛同してくれて動き出しました」。気軽に誰でも、運動をしない人にも来て欲しい。それがクラブ作りの原点。

「ルビナスには競技スポーツ教室は少ないです。既に町内には色んな競技団体がありますし、そこに関わってない人に来てもらいたかったのです。それならばと、波佐見にないフィットネス関係でスタート。ほかのスポーツクラブにも負けないよう専門のインストラクターも用意した。「はじめは『ルビナスって何するところなの？』という声も多かったです。そんな中に『ちょうどこの種目をやりました。少し』と来てくださる人もいて。少しづつ町内に知ってもらえるようになりました。今ではルビナスが生活の一部になったと言っている人もいます。町外にも指導に行くようになったルビナス。今後の目標は？」「波佐見町を健康の町にしたいですね。今役場と一緒に、地区(サロンや老人会)で自主的に運動できる体制を作っています。より生活の近くに運動をする場が増えてくれたらいいな。私たちがお手伝いをしてこの流れが波佐見町に出来てくれば、この町はもっと健康になると思います。」

日々の生活にちよつとした変化を付けた人は、ぜひルビナスへどうぞ。いい刺激になりますよ。



第7回峠の里まつり

折敷瀬を歩こう



11月12・13日、折敷瀬郷内波地区
近辺で第7回峠の里まつりが開催
されました。

工房でのおもてなしをコンセプト
に開かれたこのお祭り。秋の穂や
かな気候の中、波佐見の町並みを散
策しながら、色んな工房を巡ってふ
れあいを楽しむ来場者の姿に、折敷瀬は大いに賑わっていました。

みんなの ひろば



家庭教育講演会

言葉はプレゼント

11月15日、総合文化会館でマスオさんやジャムおじさんの声でお
なじみの声優の増岡弘さんを招き「サザエさん一家は幸福みつけの
達人ぞろい」と題した講演会を開催しました。

「話した言葉は自分の部屋に積み重なっていくもの。素敵な言葉を
心がければ素敵な自分になれる」と、声優ならではの言葉には皆が感
銘を受けていました。マスオさんの声や演技を交えての講演は終わ
るのが早く感じるほど面白く、会場全体を惹きつけていました。



今月のご長寿さん

執行利夫さん100歳おめでとございます

岳辺田郷にお住まいの執行利夫さんが、このたび満100歳の誕生日
を迎えられ、一瀬町長からお祝いの花束が贈られました。

執行さんは、現在妻の静子さんとお二人、岳辺田郷の自宅で過ごさ
れています。100歳になった今でも自宅前での畑仕事に精を出される
というほどお元気です。外出などでは服装のコーディネイトにも気
を配るおしゃれな一面もあらわれるとか。

この日は、お子さんやご親戚などが見守る中、お祝いの花束贈呈に
笑顔で応えられ、しばし町長との会話に花を咲かせていました。

執行さんの今後ますますのご長寿をお祈りします。



お笑い 笑育

笑いで育てる

11月13日・14日（1回目）及び11月25日（2回目）に町
内小学校で、「笑育」出前授業が行われました。

笑育とは、子どもたちに漫才を体験させ、ユーモアや笑
いを通して、人とつながることやコミュニケーションの大切
さについて考えてもらおうというものです。

1回目はお笑いコンビ「なすなかにし」と「トライアン
グル」、2回目は「やのぼん」と「トライアングル」を講
師に迎え開催しました。笑育も第2回を迎え昨年は恥ずかし
がっていたこどもたちも積極的に前に出て「あいうえお
作文」などを披露し、大人顔負けの笑いを誘っていました。

子どもたちは自分で考え、発表することで自信をつけ楽
しく学習し、たくさんの笑いに包まれた講座となりました。





第15回はさみ炎まつり

大人も子供も楽しめる

11月6日、やきもの公園で第15回はさみ炎まつりが開催されました。

ステージイベントや露天、毎年人気の青空レストランやこども広場など、今年も朝から夕方まで一杯楽しめるブースが目白押し。吞んで食べて陽気に語らう人たちの傍らで魚のつかみどりや独楽の絵付けなどでたくさん遊ぶ子どもたちもいて、老若男女が一緒になってこのおまつりを楽しんでいました。

最後を飾る餅まきには、受け取るお客さんも投げるスタッフも笑顔で参加。この日が素敵な一日だったことを物語っているようでした。



このコーナーでは、満1歳前後のこどもさんを募集しています。掲載希望の方は役所企画課広報担当まで連絡してください。

今月のご長寿さん

山脇シヨさん105歳おめでとうございます

川内郷の山脇シヨさんが、本町最高齢となる満105歳の誕生日を迎えられ、松下副町長からお祝いの花束が贈呈されました。

現在は、特別養護老人ホームのショートステイを利用しながら、週末をご家族と一緒に過ごされておられますが、塗り絵を楽しみに過ごされています。

終始なごやかな雰囲気包まれながら、ご家族や施設職員皆さんからのご長寿のお祝いに笑顔で応えられていました。

山脇さんの今後益々のご長寿を心よりお祈りいたします。



俳句募集

広報はさみの俳句コーナー「広報文芸」への投稿を募集します。

●掲載月号

平成29年1月号（1月14日発行）

●応募資格

町内在住者（年齢不問）

●募集テーマ

当季雑詠（題材は自由で、季語が入ったもの）

※川柳は不可

●募集期間

12月14日（水）～12月26日（月）

8時30分～17時15分

（土、日、祝日は、受付不可）

●募集数

先着10人（一人一句、未発表のもの）

●応募方法

企画財政課窓口で応募用紙に句を記入、または電話受付。（広報担当へ後日提出

※郵送での応募は、事前に電話での申し込みが必要です。

●その他

「広報文芸」の掲載は、年4回です。

・募集は掲載の前月号までお知らせします。

●応募・問い合わせ先

企画財政課企画班（広報担当）

電話 85-8400 内線212



はさみ林道マラソン

11月20日、広域林道「虚空蔵線」を過酷なハーフマラソンコース(21・097km)とした第14回「だんじやなかばい」はさみ林道マラソンを開催しました。遠くは東京、名古屋、沖縄などから年齢性別を問わず、過去最多の163名の選手がエントリーし健脚を競い合いました。

今回も一位は内海健選手。第3回大会以来破られなかった大会記録を約1分も上回る好タイムでゴールしました。

毎年好評の中尾郷の豚汁と鬼木郷の新米おにぎりが今年もふるまわれ、出場選手のみなさんも大喜びでした。

地区の皆さんには今回もご協力いただきありがとうございました。



▲だんじやなかアップダウン！



▲男子1位、内海健選手(須郷)

町少年剣道大会

11月3日、第39回波佐見町少年剣道大会が体育センターで開催され、町内外から111チーム、約530人の小・中学生剣士が参加しました。

■大会結果 ※敬称略

◆小学生高学年の部

準優勝 小山 航(礼心館)

三位 福岡 楓音(礼心館)

◆中学生女子の部

三位 岡 なつ美(弘道館)

三位 河野 あずみ(礼心館)

〔団体戦〕

◆小学生低学年の部

三位 波佐見礼心館

◆小学生高学年の部

三位 波佐見礼心館A

◆中学生女子の部

三位 波佐見弘道館A



▲大会中の様子

第61回波佐見一周駅伝大会

1月22日(日) 10:00 スタート

旧上波佐見町と旧下波佐見村の合併を記念して始められた『波佐見一周駅伝大会』も61回を迎えます。

駅伝大会は、1月22日(日)の午前10時に中学校前をスタートし、7区間30.2kmのコースで競われます。

レース中は、通行中の車両や沿道の住民の方にご迷惑をおかけしますが、選手の安全と事故防止のため、次の点にご協力ください。



レース中の注意事項

①レース前後は車両が多く、身動きができないほどの混雑が予想されます。

走者を無理に追いついての運転や、車での移動応援、伴走は危険ですのでお止めください。

②中継点では、順位の確認や計時が行われます。

応援される方は、大会運営に支障がないようご協力をお願いします。

③走者が近づいてきたら、事故防止のために車両や応援者は役員の指示に従ってください。

●問い合わせ先 波佐見町体育協会事務局(総合文化会館内) ☎85-2034

※11月号において、郡内小学校陸上記録大会の競技記録が誤っていましたので、訂正してお詫言いたします。正しくは次のとおりです。

○1000m(小学4年男子) 2位 橋本 優空(3分45秒)※1・3位は他町の児童です。

○1000m(小学5年男子) 1位 西 匠人(3分43秒)



健康一口メモ

365

「胆石の基本」

東彼杵郡医師会 松尾 圭(波佐見町)

人間の体内には石ができる。そして辛い痛みの原因にもなる。胆石はその代表格であるが、その中でも胆嚢結石が最も多い。まったく痛まない結石(Silent Stone)もあるが、痛み発作を繰り返したり、胆嚢炎を起こして緊急処置が必要になることもある。今回はこの胆嚢結石について話である。

肝臓の中で胆汁という消化液が作られ、その胆汁が肝臓の外に運ばれる管を胆管と言う。肝臓から出た胆管は十二指腸(乳頭)へと繋がり、この胆汁の通り道である胆道にできた石を胆石と呼ぶ。肝臓の外にある胆管(総胆管)の途中に胆嚢が繋がっていて、肝臓の下面にへばり付いていて、胆嚢は胆汁を一時的に貯めておく貯蔵庫の役割を持ち、食事の刺激により収縮して胆汁を押し出す。胆嚢は胆汁がうっ滞する場所であり、胆汁

の成分バランスが崩れると析出して結石ができ易いのである。昔前の日本ではビールのビンカールシウム結石という黒く硬い石が多かったが、近年の日本では食生活の欧米化により白っぽくて脆いコレステロール結石が主流になっている。胆嚢結石が胆嚢の出口に引っかかり、胆嚢の内圧が上昇すると痛みを生じる。みぞおちの下かその右側が痛むことが多く、胃が痛いと言つて来院される方も多い。ひどい場合は胆嚢炎を生じ、胆嚢に膿が溜まり発熱したりすることも多い。痛み(胆石発作)を繰り返す場合は、予定を立てて手術をする。最近では腹腔鏡下胆嚢摘出術(ラパコレ)が主流である。胆嚢炎を起こしたら、緊急入院の上、安静絶食、点滴による治療を開始し、その重症度に応じて胆嚢に針を刺して内容を排出させる緊急処置や緊急手術が

必要になる。重症の胆嚢炎になると、敗血症などを起こして命に関わることもあるので、石だからと言って油断せずに注意が必要である。

従って、胃が痛い、みぞおちの右側や背中が痛いなどの症状を繰り返す場合は胆石の可能性もあるので、かかりつけ医に相談することが肝要である。



牛乳と豆乳の違い

こんなにちがいは栄養士です

栄養相談を行っている、「牛乳の代わりに豆乳を飲んでいます」という声を聞くことがあります。どちらにも大切な栄養素を含んでいますが、実際には豆乳は牛乳の代用にはなりません。今日は牛乳と豆乳の違いについてお話します。

牛乳と豆乳では、コレステロール・カルシウム・鉄の値が異なります。牛乳のカルシウム量110mgに対し、豆乳は15mgしか含まれていません。豆乳は牛乳の代わりにはならないのです。

牛乳は、骨の成長に必要なカルシウム、目の健康や美肌に役立つビタミンAなどの栄養素を含み、骨の維持のために積極的に取り入れたい食品ですが、摂り過ぎるとLDL(悪玉)コレステロールを増加させる作用もあります。これは、脳血管疾患や心疾患の原因になるので注意が必要です。

豆乳はコレステロール減少作用があるリノール酸や更年期障害を予防する大豆イソフラボン、動脈硬化を防ぐレシチンなど多くの栄養成分を含みます。ただし、豆乳の摂り過ぎは脂肪やたんぱく質の摂り過ぎにもなるので注意が必要です。

牛乳にも豆乳にもそれぞれの利点があります。両方の良さを知り、毎日の食生活に取り入れましょう。

食品名	量	エネルギー	たんぱく質	脂質	コレステロール	カルシウム	鉄
牛乳	100g	67kcal	3.3g	3.8g	12mg	110mg	0.9mg
豆乳	100g	46kcal	3.6g	2g	0mg	15mg	1.2mg

健康テレホンプログラム
☎0120-555-203

12月

月 上手な総合感冒薬の飲み方

火 検査〜これって腸炎かたまりですか？〜

水 RSVウィルス感染症

木 加齢黄斑変性

金 認知症の口腔ケア

土 高齢妊娠とは

1月

月 倦怠感を感じたら

火 痔核の治療と予防

水 こどもがインフルエンザにかかったら

木 目の乾燥する病気

金 不安神経症

土 腎不全と透析

*祝祭日は前日のページが流れます。

年末年始特別テーマ

12月28日〜1月4日

繰り返す膀胱炎

平成29年度自治医科大学入学者募集

自治医科大学は、卒業後、離島・へき地で勤務する医師を養成する目的で都道府県が出資して設立した大学です。入学科・授業料等については入学者全員に貸与され、卒業後に一定期間離島・へき地の公立病院等に勤務すれば、その返還が免除されます。

【募集人員】 医学部医学科123名(長崎県は2～3名)

【出願資格】 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者。

【出願期間】 1月4日(水)～1月18日(水)17時必着

※消印有効期限 1月17日(火)

●問い合わせ先

自治医科大学学事課入試広報係 ☎0285-58-7045

里親出前講座のご案内

長崎県からの委託を受け、下記日程にて里親出前講座が開催されます。多くの方々に里親への理解と関心を深めてもらい、新たに里親になってくださる方が増えることを目指して実施いたします。里親に関心をお持ちの方は、この機会にぜひお越しください。

【日 時】 2月16日(木) 15:00～16:00

【場 所】 総合文化会館 研修室2・3

【内容】 里親制度の説明、里親体験談、質疑応答等

【対象者】 里親になりたい方、興味がある方

【申 込】 不要。※託児はありません。

●問い合わせ先

長崎県里親育成センター「すくすく」

大村市西大村町127-3 ☎0957-53-7343

※里親ってなに？※

様々な事情で親と離れて暮らす子どもを家族として迎え入れ、愛情と理解をもって育ててくださる方を『里親』といいます。里親制度は、児童福祉法に位置づけられ、家庭を必要とする子どものための重要な制度です。長崎県には約120組が里親登録しており、約60名の子どもたちが里親の元で元気に暮らしていますが、里親が必要な子どもはまだ400人以上いて、里親数はまだまだ十分ではありません。そこで、長崎県では里親になってくださる方を募集しています。少しでも子どもが豊かに育つ地域社会をつくることが出来ればと考えています。

【広告】

1本からでもお気軽に！

お庭のやまぐち

庭師 山口慎次郎

電話 0956-59-5554

携帯 080-2784-6523

Eメール oniwanyamaguchi@docomo.ne.jp

ホームページ <http://oniwanoyamaguchi.simdif.com>

波佐見町郷郷727-4

平成28年度年末年始無災害運動

12月15日から1月15日は年末年始無災害運動月間です。この運動は、「無事故で締めよう 行く年を 無事故を誓おう 来る年に」というスローガンのもと、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるようにという取り組みです。

一年の締めくくりを笑顔で送り、災害のない明るい新年を迎えるために、「安全最優先」の考え方を基本に、あわただし時期にこそ、作業前点検の実施、安全な作業方法の確認などを着実に実施しましょう。

波佐見地区じん肺予防対策協議会

日本遺産フォーラム in「肥前やきもの園」参加者募集

「開運！なんでも鑑定団」で活躍の中島誠之助先生等を招き、肥前各地のやきもの文化の魅力を発信するフォーラムを開催します。

【日 時】 1月18日(水) 17:00開演

【場 所】 アルカスSASEBO
(長崎県佐世保市三浦町2-3)

【内 容】 講演(講師:中島誠之助先生)
パネルディスカッション

【入場料】 無料

【申 込】 ①か②の方法で事前に申し込みください。

①WEB 申込特設サイト(Ifizen400.jp)で検索)

②電 話 日本遺産フォーラム事務局

(㈱K T Nソサエティ) ☎095-827-2316

※事前申込者には、入場券を配布し、優先入場していただきます。当日参加もできますが、できるだけ事前申込をお願いいたします。

●問い合わせ先 県北振興局企画振興課 ☎22-9939

昭和おもしろ遊び塾

【内 容】

①作り方体験：自分で作ったおもちゃで遊ぼう！

風作り100円・羽子板(絵付け)300円

②遊び：なつかしい遊びをしよう！

風揚げ、はねつき、こま回し、なわとび、竹馬

③アトラクション：お楽しみくじ引きもあるよ！

はちやまる、炎レンジャー、げんき体操、

波佐見かるた、くじ引きなど

※その他、ポン菓子や綿菓子の実演販売、豚汁や焼き芋などの軽食もあります。

【日 時】 1月9日(月・祝)

作り方体験 10:00～12:00

遊び時間 13:00～14:30

アトラクション 14:30～16:00

【場 所】 勤労福祉会館・やきもの公園

【参加費】 無料(作り方体験は材料費が必要です)

●問い合わせ先 波佐見町観光協会 ☎85-2290

町の事業

【11月発注分で、事業費130万円以上】

町の事業は
役場ホームページのトップページ
↓
入札情報
↓
入札結果報告
をご覧ください。

長崎県育英会奨学金返還促進・寄附金募集

奨学金の返還について

奨学金返還金は、後輩の新たな奨学金となる重要なものです。奨学金を借りていた方は、約束どおりの返還をお願いします。住所等の変更や、返還が困難となりそうな場合などは、速やかに長崎県育英会へご連絡ください。

寄附金をお寄せください！

長崎県育英会では、寄附金を受け付けております。皆様からの寄附金は、奨学金資金として活用させていただきます。温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、長崎県育英会への寄附金には、税制上の優遇措置が受けられます。

●相談・問い合わせ先 長崎県育英会 ☎095-824-7501

1月26日は文化財防火デー

～「歴史の案内人」である文化財を火災から守りましょう～

昭和24年1月26日に法隆寺の金堂壁画が火災で焼失したことを契機に、昭和30年から毎年1月26日を「文化財防火デー」と定めています。

わが国の文化財は、燃えやすい紙・木材で作られたものが多く、常に火の危険にさらされています。先人たちが長い歴史の中で築き上げてきた「歴史の案内人」ともいえる文化財を次の世代へ継承していくことは、私たちに課せられた責務です。

私たちの貴重な財産である文化財を灰にすることがないよう、この「文化財防火デー」にあわせて、消防訓練を行う等、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

波佐見町図書館だより

今月の新着本

JTBパブリッシング



城主になつた女
井伊直虎
藤子香

井伊家を救うために男名前を名乗り領主として活躍し、後の徳川四天王・井伊直政を育て上げた井伊直虎。その生涯と彼女の生きた時代を徹底解説する。史蹟ガイド・年表も収載。

松下純子著
河出書房新社



型紙いらずの
着物リメイク
はおりもの
森功雄
小学館

型紙いらずで、着物をほどこいたら折ってまっすぐ縫うだけ！季節を問わずに1年中活躍する、フリーサイズの着物リメイクのはおりものを紹介します。ポンポン、バジといった小物も掲載。



総理の影
森功雄

東北出身のどこにでもいそうな青年が、「影の総理」「政権の屋台骨」と評されるほどの実力者になれたのはなぜか。その足跡を追いながら、菅義偉の正体を解剖する。

波佐見町図書館 開館時間 10:00～18:00 ☎26-7091 (直通)

★図書館休館日★

毎週月曜日、第3木曜日、祝日

◆絵本読み語り◆

毎月第2土曜日 (10:30～ 総合文化会館)

介護の仕事に再チャレンジを考えている方へお知らせです。

介護職に再挑戦する方を応援する貸付制度が始まりました。
再就職にあたり必要となる費用をお貸しします。

*対象【下記の要件を全て満たしている方】

- ①介護職員としての実務経験が1年以上あること
- ②離職から1年以上経過していること
- ③介護福祉士やヘルパー2級など所定の有資格者
- ④介護職員処遇改善加算を算定している施設・事業所に介護職員として就労している(または内定している)こと

◆20万円以内、無利子(連帯保証人1名必要)

◆新たに就労する(または内定した)施設・事業所を通してお申込みください。

※定員になり次第、締切。

◆長崎県内において介護職員等として2年間継続して従事すれば返還免除となります。

※生活福祉資金や母子父子寡母福祉資金等を利用している方は対象外です。

*問合せ先：長崎県社会福祉協議会 介護貸付担当 TEL：095-894-4027

詳しくはホームページ

長崎県社会福祉協議会



🍎🍌🍎 職員を募集します 🍌🍌🍌

🌸 ホームヘルパー 🌸

応募資格

以下の①、②をどちらも満たす方

- ①介護職員初任者研修受講修了者(旧ヘルパー2級)以上または看護士の資格を有する者
- ②普通運転免許の所持者

募集内容

・嘱託ヘルパー(若干名)

週5日/8時間勤務
応募〆切：12月28日(水)
採用：平成29年4月～

・パートヘルパー(若干名)

週3日(火木土)/8時間勤務
応募・採用は随時

・登録ヘルパー(若干名)

働ける時間帯に応じて(土日祝だけでも可)
応募・採用は随時
※定年：67歳
※移動は自家用車を使用していただきます

🌸 ケアマネジャー 🌸

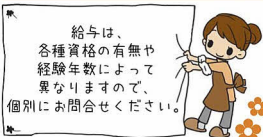
応募資格

以下の①、②をどちらも満たす方

- ①介護支援専門員(ケアマネジャー)の資格を有する者
- ②普通運転免許の所持者

募集内容

週5日勤務(月～金) 8:30～17:15
応募〆切：12月28日(水)
採用：平成29年4月～



波佐見町社会福祉協議会 【TEL:85-2240】
農村環境改善センター(波佐見町長野郷173-2)



第24回 赤い羽根チャリティ グラウンド・ゴルフ大会

結果発表



準優勝
(中尾郷)
川口 今夫
さん

優勝
(折敷湖郷)
村竹 健次
さん

3位
(岳辺田郷)
安田 満
さん

おめでとうございます！

11月21日（月）鴻ノ巣公園グラウンドにおいて、赤い羽根チャリティグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。この大会は、波佐見町グラウンド・ゴルフ協会と共同募金会波佐見町分会の共催で例年実施しています。

約250名の参加者の皆さんには共同募金のトレードマーク“赤い羽根”を身につけていただき、楽しみながらも“助け合いの輪”につながるチャリティイベントとなるよう、あたたかい気持ちでプレーに臨んでいただきました。寒いなか、たくさんのご協力ありがとうございました！

＊ありがとうございました＊

当日の参加費より50,000円
ご寄附いただきました。
心より感謝申し上げます。



赤い羽根共同募金と
協働した企画・イベント
などなど…随時
募集中です！

◆金一封

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄附していただきました。それぞれの寄附に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

◆香典返しにかえて

善意の窓

◆収集ボランティア

（切手・書き損じはがき・カード等）

感謝の広場



皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会

町民霊園使用者を募集

【所在地】湯無田郷1268

【募集基数】1基

【応募方法】応募申請書提出

※住民福祉課にあります。

【応募期間】1月16日(月)～27日(金)

【選考方法】公開抽選

【抽選日時】2月2日(木) 14:00～

【抽選場所】役場第1会議室(水道課横)

【使用料】永代使用料130,000円

年間使用料 2,000円

●問い合わせ先

住民福祉課環境衛生係 ☎85-2111(内線113)

新たに監査委員を選任

平成28年9月議会において、代表監査委員として山下博輝さんが新たに選任されました。また、議会選出監査委員として石峰実さんの再任も同議会において同意されました。今後、町の行財政全般にわたる監査を担うこととなります。任期は4年間です。

●問い合わせ先 監査事務局 ☎85-5755

山下博輝さん
(代表)



石峰実さん
(川内地区)



(公財) 岡田甲子男記念奨学財団 平成29年度奨学生募集

【対象者】

大学生(大学院)、短大生(高専)、専修生(高専)原則として、新入学生で保護者が県内に住所を有する者

【募集期間】2月20日(月)～4月21日(金)

【貸与月額】・高専生 1年～3年:30,000円

4年～5年:50,000円

・大学、短大、専修生:50,000円

※毎年3か月分ずつ6月、9月、12月、3月に貸与

【返還】

貸与の終了から6か月を経過した後、貸与期間が2年以内の人は5年以内に、それ以外の人は、10年以内に返還(利息なし)

●問い合わせ先

岡田甲子男記念奨学財団 ☎24-0011

救急講習

【項目】普通救命講習Ⅰ

【実施日】1月29日(日) 9:00～12:00

【実施場所】佐世保市東消防署3階防災研修室
佐世保市広田1丁目15-20

【内容】

- (1) 心肺蘇生法及び止血法の指導
- (2) 異物除去法の指導
- (3) 自動体外式除細動器(AED)の取り扱いについて指導
- (4) その他の応急手当法の指導

【申込方法】電話又はFAXで下記の担当署へ申し込み下さい

【受付期間】1月16日(月)～28日(土)

【定員】30名(定員になり次第締め切り)

【担当署】佐世保市西消防署
☎47-2076 FAX26-2119

波佐見高校だより(Vol.206)

頑張ってます波佐見高校



11月の最初を飾った、創立40周年記念文化祭には、多くの保護者の皆様に加え、地域の皆様や、小学生達にも沢山来てもらうことができ、大変賑やかなものになりました。学校としては嬉しい限りで、出し物や展示で頑張った生徒達も充実感があつたようです。カンパジ作りだけでも、たったの2時間で300人を超える人気でした。食物パザーもおかげさまで盛況でした。また、ケーブルテレビの取材や、サプライズでテレビ東京の取材もあり大盛り上がりでした。

美術工芸科の卒業制作展には688名の方に見に来ていただきました。大作から小さな作品まで、



生徒達の成長の過程をご覧いただけたものと思います。

波佐見高校は、地域の皆様や保護者の方々に本当に支えられた、幸せな高校であることを痛感しつつ深く感謝する毎日です。

12月22日(木) 10:30から、甲子園投手松田遼馬氏(現阪神タイガース)と西武ライオンズの元トレーナー中野達也氏の講演会をウェーブホールで実施します。

そろそろツワブキの花が咲く頃でしょうか。今年も最後の月に入ります。来年の更なる飛躍につながる12月としたいと思います。



今年度波佐見高校は、創立40周年を迎えます



戸籍

窓
(敬称略)

お誕生おめでとう

子
の
名
保
護
者
住
所

「お誕生」「結婚」「おくやみ」
は希望者のみ掲載しています。



人のうごき (11月末)

人 口	14,992人(-9)
男	7,121人
女	7,871人
世帯数	5,188世帯(±0)
転入	20人
転出	26人
出生	8人
死亡	11人
() は前月比	
※外国人住民含む	

休 日 在 宅 当 番 医	12月18日	本 川 医 院	(川 棚)	82-2010
	23日	す が 眼 科	(波佐見)	20-7575
	25日	ナカザワ内科クリニック	(川 棚)	83-3727
	30日	松 尾 医 院	(波佐見)	85-2001
	31日	山 住 医 院	(東彼杵)	0957-46-1162
	1月1日	にいむら整形外科	(川 棚)	82-6565
	2日	はすわ診療所	(波佐見)	85-5221
	3日	みやた小児科医院	(川 棚)	82-3735
	8日	坂 口 医 院	(波佐見)	85-3000
	9日	松村内科・消化器科	(東彼杵)	0957-47-0709
	15日	田 淵 医 院	(川 棚)	82-2111
	22日	こうの内科医院	(波佐見)	20-7500
	29日	三 島 眼 科 医 院	(東彼杵)	0957-46-0340
	※診療時間・・・9:00～17:00			

平成28年10月末における犯罪発生状況

	波 佐 見 町	東彼杵郡内
10月中発生件数	4	9
犯 罪 別		
凶悪犯	0	0
相暴犯	0	0
窃盗犯	3	6
認知犯	0	0
風俗犯	0	1
数 その他	1	2
平成28年発生総数	26	63

※11月号において、休日在宅当番医の11月の山本整形外科とひろ皮ふ科クリニックの日付が誤っていましたので、お詫言いたします。

交通事故発生状況

平成28年1月から11月末現在
※() 内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人 傷 件 数	37 (-10)	47 (-14)	43 (+1)	127 (-23)
死 者	0 (-2)	0 (±0)	2 (+1)	2 (-1)
傷 者	63 (+4)	61 (-28)	63 (+1)	187 (-23)
物 件 事 故	152 (+36)	181 (-19)	155 (+24)	488 (+41)
飲 酒 事 故	3	1	1	5
無免許事故	0	0	0	0

[広告]

岡村行政書士法務事務所
行政書士 岡村達馬

皆様の「困った」をお手伝いします。行政書士はあなたの街の法律家です。

農地活用・農地転用等のご相談

波佐見町折敷郷858 ☎ 85-4289

お気軽にご相談ください。夜間、土日も相談可。

不動産の売買・贈与 会社設立・役員変更

相続・遺言 成年後見 裁判書類作成 等

移転しました 武雄市武雄町大字昭和829番地 吉武テナント 1階東側 (佐賀県地方務局武雄支店より徒歩1分)

司法書士 田代綜合法務事務所

司法書士 田代宏章 認定番号 第629076号

TEL 0954-28-9257 受付時間/平日9:00～17:00 (夜間・土日の相談はご予約に)

暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P15の図書館だよりに掲載しています。
※年末年始の役場等の業務（図書館含む）については、P9に掲載しています。

けんこう

母子手帳交付	1月5日(木) 波佐見町役場 9:30~11:00
乳児健康相談	1月16日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
[H28年7月生]	1月12日(木) 総合文化会館 9:30~10:15受付 14:00~14:45受付
[H28年3月生]	1月31日(火) 総合文化会館 9:30~10:30受付
1歳6か月児健診	1月11日(水) 総合文化会館 13:00~13:20受付
5歳児健診	1月25日(水) 農村環境改善センター 13:00~13:15受付
健康相談	1月5日(木) 波佐見町役場 13:00~15:30
認知症高齢者家族会	1月10日(火) 総合文化会館 13:30~15:00

来月の納金(1月)

- 町民税
- 町民健康保険料
- 水道使用料
- 介護保険料
- 国民健康保険料
- 下水道受益者負担金

婦人がん検診
※昨年乳がん検診を受けた方は今回乳がん検診は受診できません。
※併診しよう検診は1月26日、28日、2月1日のみです。

1月26日(木)	総合文化会館
1月27日(金)	総合文化会館
1月28日(土)	農村環境改善センター 8:00~10:00受付 13:00~14:30受付
1月29日(日)	農村環境改善センター
1月30日(月)	農村環境改善センター
1月31日(火)	総合文化会館
2月1日(水)	勤労福祉会館
原爆健診	1月30日(月) 総合文化会館 10:00~11:00
献血	1月3日(火) まつばろ波佐見店 14:00~16:30

はじめよう！はたちの献血

1月と2月の2か月間は「はたちの献血」キャンペーン期間です。若年層の献血協力者数は年々減少傾向にあります。また、冬場は風邪やインフルエンザなどで体調を崩す方が多いこともあり、献血者が少なくなります。

献血は身近にできるボランティア。血液を必要としている方々の笑顔のため、今年新たに「はたち」を迎えた方々をはじめ、多くの皆様の温かいご協力をお願いいたします。



催し物

※日程変更の場合があります。

心配ごと相談 (町社会福祉協議会 ☎85-2240)	
場所: 総合文化会館	
12月14日(水) 13:30~16:00	相談員 谷添岩男・橋本弘子
21日(水) 13:30~16:00	相談員 野添元義・一瀬信子
24日(土) 9:30~11:30	相談員 石橋安幸・橋本弘子
28日(水) 13:30~16:00	相談員 一瀬信子・谷添岩男
1月11日(水) 13:30~16:00	相談員 野添元義・谷添岩男
18日(水) 13:30~16:00	相談員 橋本弘子・納富政彦
25日(水) 13:30~16:00	相談員 石橋安幸・谷添岩男
28日(土) 9:30~11:30	相談員 一瀬信子・橋本弘子
弁護士相談※心配ごと相談での予約が必要です。	
1月14日(土)	相談員 斎藤信隆弁護士
人権相談 (役場第1会議室) 13:30~16:00	
1月4日(水)	相談員 橋本弘子・中嶋佳代子
年金相談 (役場相談室) ※要予約 10:00~15:00	
1月4日(水)	相談員 鎌早生事務所相談専門員
交通事故巡回相談 (佐世保市東北警察署) 10:00~16:00	
12月15日(木) / 1月12日(木) / 1月19日(木)	
F P 相談 (役場相談室) 9:00~20:00	
12月26日(月) / 1月23日(月)	相談員 ファイナンシャルプランナー
夜間納税相談 (役場相談室ほか) 17:15~20:00	
12月26日(月) / 1月25日(水)	相談員 税務相談及び助産師相談員
消費者相談 (役場商工振興課へ随時ご相談ください)	

12月の口座振替日は26日です

波佐見町成人式	1月3日(火) 総合文化会館
町消防出初式	1月8日(日) 総合文化会館
郡消防出初式	1月8日(日) 川棚町公会堂
昭和おもしろ遊び塾	1月9日(月) やきもの公園
長崎川崎医療センター市民公開講座	1月14日(土) 総合文化会館
波佐見一周駅伝大会	1月22日(日) 中学校前 スタート・ゴール
町学園野球連盟駅伝大会	1月29日(日) 田ノ頭橋 河川公園
生涯学習のつどい	1月29日(日) 総合文化会館



1 テレビや新聞の取材もあり、緊張した面持ちで取り組む生徒の皆さん。 2 合格や甲子園出場など、思い思いの願いを書き入れてくれました。 3 焼き上げのイメージ。

地域おこし協力隊ふたつ 福田多喜美

番外編 活動レポート

着任1年目から継続して行っている金屋神社での町おこし企画。この準備を始めるにああ、もう年末なんだなという実感が年がらじわじわ湧いてきます。さて、3年目となる今回、波佐見焼のお守り・おみくじに続き、今年は給馬を作成することにしました。もちろん今年も、コンパリ順がモチーフ。淡い水色でつるるとした触感の給馬は、凛とした雰囲気でもとても素敵に仕上がりました。この給馬に願いごとを書き入れ、くれたのは、波佐見中学校3年生の皆さん。進学や就職を控えた今からは波佐見町である子たちも増えるかと思えます。町の産業を出るやきもの仕事を一つ作ってもらいたい、波佐見町ならではの思い出を作ってもらいたいと依頼しました。中学生の皆さんが書いた給馬は焼窯をかけた後、成し、今年の大名さか金屋神社の境内に飾られます。ぜひ、初詣を兼ねて見に来てみてください。

